



SAIJO



No. 547
2022-2023



テーマ 「 We Serve (我々は奉仕する) 」
メッセージ 「 Together We Can 」 (皆でやればできる)



国際会長ピン



スローガン 「 感謝を込めてウィサーブ 」
キーワード 「 不易流行 」



ガバナーピン



スローガン 「 和の心で WE SERVE 」
キーワード 「 躍進 」



【 新年ご挨拶 】



新年明けましておめでとうございます。

本年は、うさぎ年になります。元気のよい跳ねるウサギのように大きく飛躍した年になれば
と思います。日本国の少子化は、深刻な社会経済を巻き込んでいます。社会保障制度や老後年金、介護
制度などすべての国家制度に支障をきたしております。西条ライオンズクラブにおいては、明るい未来
として、会員増強 1 名純増に日々取り組み、毎日が楽しいクラブであって欲しいと思います。

コロナ感染対策と合わせて健康で毎日が会員全員、楽しく
過ごせますように切に希望致します。そして、明るい未来に幸多かれと祈ります。
本年も皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



■ 青少年育成事業 第51回西条市青少年剣道錬成大会 ■
日時:2022年11月3日(木・祝) 於~西条市総合体育館

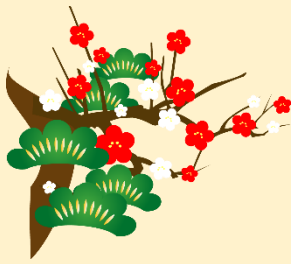
[入賞者/優勝]

- | | |
|-------------|-----------|
| 小学生1・2年男女個人 | 川上歩己(武徳殿) |
| 小学生3・4年男子個人 | 永井温人(武徳殿) |
| 小学生3・4年女子個人 | 勝山美菜(武徳殿) |
| 小学生5・6年男子個人 | 永井結人(武徳殿) |
| 小学生5・6年女子個人 | 猪熊美佑(飯 岡) |
| 中学生男子個人 | 湯山瑛太(西条北) |
| 中学生女子個人 | 加地咲絢(西条東) |
| 高校生男子個人 | 田邊太悟(西条) |
| 高校生女子個人 | 津國七優(西条) |



日頃の練習の成果を発揮され、見事成果をあげられた皆様
おめでとうございます。

お年賀を迎えられた方



年 男 (卯年生まれ)

米寿(数え年 88 才) …… 加藤 誠 也 様 (S11. 1. 9 生)
傘寿(数え年 80 才) …… 松 浦 裕 様 (S19. 4. 8 生)
喜寿(数え年 77 才) …… 瀬 川 大 秀 様 (S22. 6.26 生)
日 吉 洋 二 様 (S22. 9.2 生)
古 稀 (数 え 年 70 才) …… 伊 藤 正 己 様 (S29. 3.22 生)
還 暦 (数 え 年 61 才) …… 加 藤 弘 道 様 (S38. 2.11 生)
…… 野 間 賢 次 郎 様 (S38. 10.4 生)
…… 日 野 克 則 様 (S38.10.19 生)
…… 神 野 顕 彰 様 (S26 年 生 ま れ)
…… 日 野 求 様 (S50 年 生 ま れ)



お年賀を迎えるにあたり



米寿を迎えて

加藤誠也



「ああ、人生長生きしたもんだ」、いつの間にか米寿を迎える年齢になっております。米寿とは長く生きた長寿を祝う「賀寿」のひとつで、数え年で88歳を迎える人をお祝いする行事だそうです。数え年で87歳になった誕生日から88歳になるまでの間に御祝いを行うのが一般的です。

また古来より「八」は末広がり縁起の良い数字とされてきました。

その「八」が2つ重なる88歳の米寿は、大変お目出たく縁起の良い歳とされ、地域ごとに特別な御祝い行事もある、貴重な「賀寿」となっています。多くの皆様方に支えられて元気で今日を迎えている私です。

目標は、100歳を目指して、生涯現役で頑張っていくつもりです。

傘寿を迎えて

松浦 裕



3年前に喜寿のお祝いを石鎚神社でしていただきました。今回は傘寿とのこと、うれしいやら寂しいやらチョット複雑な気分であり還暦の祝いから20年があつという間に過ぎてしまったというのが実感である。

それでも80歳というのは平均寿命の延びた今では昔の還暦と同じくらいと思い直して、残りの人生を歩んでいきたいものである。ところが80歳以降を調べてみると米寿(88)、卒寿(90)、白寿(99)くらいまではよく知られているが百寿(100)、茶寿(108)、皇寿(111)と続き120歳を大還暦というそうである。こうなると80を還暦並みというのはいささかおこがましいようである。因みに「天寿を全うする」の天寿は250歳とのこと現実的ではない。お祝いの衣装の色は還暦が赤、古稀(70)や喜寿(77)は紫、傘寿は黄色の茶羽織を着るのが習わしだそうだが、自分としては衣装やお祝いものの色よりゴルフのティーマークを黄色から赤に先取りさせてもらえたら幸せだが・・・と願っています。

喜寿を迎えて

日吉洋二



喜寿のひとつ手前の御祝、「古稀」を迎えたのが7年も前のことです。

実感がわかないまま時は過ぎ、本年迎える「喜寿」となりました。

ゴルフは楽しみの一つとしてプレーできていますが、若かりし自分を思えば何と寂しいものでしょうか……。松浦先輩や加藤誠也大先輩を良いお手本とし、日々感謝を忘れず、なるべく健康的な生活をして楽しく生きて行こうと思います。



新春を迎え、西条ライオンズクラブ会員の皆様には、益々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。私は、現在終身会員として在籍しています。西条と京都仁和寺を往復して早、十数年が過ぎ、故郷のありがたさを実感しております。

さて、私たちは今まで経験をしたことが無い、未曾有のコロナ禍の中で、厳しい生活を余儀なくされ、人々との繋がりが「分断」され、又一方では、今まで何でもなと思っていたことが、こんなにもありがたかったのかと、「気付き」があり、心の触れ合いとは・・・を真剣に考える機会を与えてくれました。しかし、それは、ライオンズクラブ会員の交流を通じて、可能となってまいります。

所謂、「人は人の中で人となる」の名言のように、人の交わりの中でお互いが励まし合い、助け合いながら生きていく中で、人間性が育まれてまいります。

若き頃、クラブの先輩に学んだことが多々あり、振り返れば人生の幅を広げていただいた感があります。ある先輩が、「クラブでは失敗してもよろしい！それは学ぶということです、そこから大きな芽が育つのなら、人生のプラスになるのですよ・・・と。」ネガティブからポジティブへの方向転換を教えていただいた先輩のお話しが、昨日のように思い出されます。いつまでも若いと思っていましたが「喜寿」を迎えるにあたり、「人は必ず歳をとる・・・」と自分に言い聞かせ、肝に銘じています。

さらに、その年齢にならないと理解できない、深い人生の機微があります。

“年年歳歳、花が咲き、歳歳年年、人は去る”

人生は流れる川の水のように、とどまることのない時空の変化の中に身をおき、さらに、その時代を背負って生きています。

御室仁和寺には、京都の春を惜しむ御室桜があり、春になれば花を咲かせ、風が吹けば散りゆき、諸行無常は世の常・・・と、教えてくれています。

ただ、無心に咲く花に、我々は短い人生のいのちのありがたさを学ぶのであります。

人生の終わりにさしかかり、いただいた命に感謝して、坦々と、日々、感謝の心で過ごし、会員の皆様と会報誌などを通じて共有する時間を大切に味わいたいと願う昨今です。

西条ライオンズクラブの繁栄と皆様の益々のご活躍を、お祈り申し上げます。

合掌

古稀の決意

伊藤正己



ついこの間「還暦」を迎えたと思ったら、もう「古稀」。

一年一年がとても早く過ぎていくように感じます。ということは、なるほど、立派な高齢者ということなのでしょう。

体力の衰えや見た目の変化はくい止めることができず、逆らうかのように、スポーツジムに会員登録したり、ゴルフ練習場に通うことを自分に課してはいるものの、実際にはなかなか実行に移さず、何かと言い訳をしてはさぼっている自分がいます。

しかし、10年後の「傘寿」を元気で迎えるためには、一日一日の平穩に感謝しながら、一年一年を積み重ね、その日にたどり着くよう努力したいと思います。

そして今後は、今までの感謝の気持ちを少しでも周りにお返ししていきたいと、小さく決意しています。

還暦を迎えて

日野克則



還暦なんて若い頃には遠い先の事と思っていました。父親が還暦の時になくなりました。

私は、還暦を目標に生きてきましたので、この歳を迎える事ができたことを嬉しく思います。

第二の人生の節目と思い、新たなチャレンジをしていきたいと思っています。

まずは、愛媛マラソンの完走を目指す事からスタートします。

会社も今年の誕生日で社長も代わり、瓦の世界進出をもう一度チャレンジしようと思っています。夢への挑戦は、私の人生そのものです！



明けましておめでとうございます。本年、還暦を迎えました。奥さんは同級生ですが、去年還暦を迎えています。お祝いにどこか旅行へ行こうと、話していますが、コロナの中実現していません。今年こそは行ける！！と思っています。最後に、本年がメンバー皆様にとっていい年になる様願っています。そして、今年もよろしく願いいたします。



還暦の語源を調べてみると干支が60年で一巡して元の暦に還るに由来しているとのこと。また、赤いちゃんちゃんこを着るのは、赤子に戻り、もう一度生まれ変わって出直すということのようだ。今までの人生を振り返ってみると、10代の学生時代、20代からのサラリーマン時代、30代、40代、50代と人生を積み重ね、2度の転職、良いことも、悪いことも含めこれまで、様々な経験を積み重ねたように思う。

そして60歳からの生まれ変わり、出直し再スタート、ダーウィンの進化論の中で「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもなく、唯一、生き残るのは変化できる者である。」という言葉がある。昔は60歳で定年、そこからは釣り、盆栽いじりという定番もあったが、今は時代も変化し、定年延長を含め60歳はまだまだ活動する年齢である。私もこの急速に変化する時代の中で、自分自身を変化、進化させ、何かもう一つ最後に人の役に立つようなことをやり遂げることが出来たら、何十年後に人生を振り返った時に幸せだったと感じるであろう。



『 星の里・ゆるぎ荘へクリスマスプレゼント 』

二瓶大介

毎年12月の第1土曜日に実施されていた「星の里・ゆるぎ荘」での餅つき奉仕は、コロナ禍の影響で一昨年と同様に中止となりました。

昨年、「星の里」さんでは餅つき奉仕を受け入れていただきましたが、握手やハグを求めてくる施設利用者の方々の嬉しそうな顔、クラブメンバーと一緒に杵を振り上げたりお餅を丸めたりする姿が思い浮かび、本当に残念でなりません。

「なんとか気持ちを伝えたい」との武智委員長の強い思いで、12月21日(水)に「ゆるぎ荘」「星の里」さんへクリスマスプレゼントをお届けにあげました。

「ゆるぎ荘」さんへは、3人までの入場制限があるなか、「気持ちを示したい」との委員長たつての希望で委員会メンバー全員が訪問。クリスマス飾りで華やかになった「ゆるぎ荘」の門をくぐるやいなや、伊藤孝司さんが抱きつかれんばかりの歓待を受け、日頃からの私たちの気持ちは十分に伝わっていると感じました。施設内へは、伊藤会長・武智委員長・伊藤孝司さんがクリスマスケーキ10個、ジュース、コーヒーを持参。職員さんからの「コロナが落ち着いたらお餅つきもお願いします」のお言葉に「やる気MAX！」になりました。

その後、「星の里」さんへ移動。入所者さんが扮した「空気で身体が膨らんだムキムキのサンタさん」や「恥ずかしがり屋のトナカイさん」たちに迎え入れられました。「星の里」さんには、伊藤正己さんが36年間欠かさずクリスマスケーキ10個を差し入れており、今回も伊藤さんに便乗させていただきました。昨年「来年も来る？」と聞かれた入所者さんには申し訳ない気持ちで一杯ですが、施設の方々も親切で長年の交流による心のつながりが感じられる訪問となり、こちらも心が温まりました。「来年こそは！」



MC・広報委員会発 企画シリーズ
なんでもアンケート

No. 10 寺川治美

Q)健康維持の為に実践していることはなんですか

A)時々エアロバイク運動

Q)趣味は何ですか

A)旅行

Q)旅行の目的は

A)リフレッシュ

Q)これから行ってみたい場所は(国内外を問わず)

A)ハワイ・長野

Q)おこづかいの使い道は

A)日々の出費

Q)最近買ったものは?

A)約100年前の犬の小さな絵

Q)あなたにとって、車とは

A)仕事です

Q)好きなお酒の種類は

A)焼酎の炭酸割り

Q)好きな作家は

A)石川 洋

Q)好きな画家は

A)神津善之介 (中村メイコの息子)

Q)座右の銘は

A)『人生 逃げ場なし』

献血の Web 予約 「ラブラッド」をもっと知って欲しい!!



「ラブラッド」で献血を予約すれば、待ち時間の短縮やその他にもお得なことが沢山あります。「ラブラッドアプリ」を各アプリストアからダウンロードしてみてくださいね。

◎ラブラットの予約メリットは?

全国の献血ルームにおいて献血予約ができるほか、血液検査結果が献血後2~5日程度でラブラッドの画面から確認できるようになります。また、キャンペーン情報、次回献血可能日などのお知らせが届くほか、予約や献血への協力でためたポイントを記念品と交換することができます。これまで献血会場でしかできなかった問診回答も事前にでき、当日の献血時間の短縮に役立ちますよ!

編集後記



皆様、明けましておめでとうございます。

今年は、十干十二支では「癸卯(みずのとう)」の年になります。これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると言われています。

我がクラブ会員の中で、今年は8名の方が年賀を迎えられました。きっと良い年になる!

皆様方の飛躍を心より祈念申し上げます。

MC・広報委員 明比紳一郎

発行者 会長 伊藤 稔
幹事 高橋 学

[MC・地区誌編集委員会]

委員長/副委員長 小野雅志/盛實正人
編集委員 越智英明・村上公明・寺川治美
明比紳一郎・清水泰雅

例会日 毎月 第1・第3火曜日 (12:30~13:30)

例会場 西条商工会館

発行 西条ライオンズクラブ事務局

印刷 プリントワールド ONO

西条ライオンズクラブ

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8

西条商工会館1F

TEL(0897)56-3980

FAX(0897)56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ http://saijo-lions.jp

facebook http://facebook.com/saijo.lions/